

SS 探究ⅡB

地域探究講座

6月16日（水）、「長崎街道インフラさるく in 大村」を実施しました。これは本校と鎮西学院大学のコラボ事業で、地域にあるインフラを通して、自らを取り巻く社会や環境を知り、それらとの主体的なかかわり方を学ぶことを目的としたものです。第3回目の今回は、鎮西学院大学の礪本光広 教授、吉野浩司 教授のご指導のもと、大村市北部の松原地区のインフラを中心としたフィールドワークを行いました。

午後は学校に戻り、班ごとに午前中に学んだ成果を4コマのプレゼン形式で発表しました。

すぐ近くにあるにもかかわらず、今回のフィールドワークで初めて訪れたところもあり、地域の歴史や文化などさまざまなものを見つめなおすいい機会になりました。

